THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻第参號

大正七年一月十八日發行　(毎週發行日金曜)　大正四年十一月四日第三種郵便物認可

目次

□時事週評……小橋三四子
□世界共通の叫び……長尾半平
□我が獄裡の友マドナルド女史……佳子
□板垣伯と相撲の桟敷……記者
□よい幼稚園とは……倉橋惣三
□私の受けた感化「福澤翁の遺訓」……志立たき子
□女學校印象記「特色鮮やかな成蹊女學校」……記者
□日常用具の一寸した工夫……西井岸子
□母の工夫した玩具「紙人形」……大村嘉代子
□新刊紹介……記者
□頭腦を使ふ人の爲に……松宮信子
□オハナシ「青い花の國」……宮本嶺美子
□成功の内助者藤岡博士夫人……M、O、生
□小説「手紙」……渡邊たみ子
□落毛を集めて……
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘　郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事週評

英米婦人と參政權

近く外電は英國上院が、愈よ婦人參政權を賦與する事を決議した旨、報じて居ります。參政權論者の首領パンカースト夫人母子を初め、十數年來、あらゆる嘲笑と迫害とに堪へつゝ、主義の爲め一歩も萎まず、遂に今日の勝利を贏ち得た英國婦人の滿足は、云ふも疎かな事であります。英國政府は開戰以來の婦人のめざましき活動振、其の擧國一致の實が、事ある今日、いかに賴もしきかを視て、婦人も亦國民としての權利と自由とを當然持つべきである事を點頭きたる愛蘭問題と共に久しく大難題たりしこの問題を首尾能く解決し得たのは、一發展と見るべきであります。これと相前後して米國大統領ウヰルソン氏は、議會委員に對し、婦人に對する正當なる行動として、議員は婦人參政權附與に賛成すべきものであると勸告しました。同大統領が宣戰布告の宣言に見るも、民主の精神に戻る事は、凡て打碎かるべきでありますから、婦人の平等、自由の叫びは必ず聞かれて、遠からず此の國にも婦人參政權は可決せらるゝでありませう。顧みて日本婦人の狀態を見れば、いかにも相去る事、遠きを感が致します。婦人の生活に直接關係深き一夫一婦の請願すら、廣く婦人界の興味を惹かぬ有樣であります。女子の姦通罪を處罰して、男子の姦通罪を不問に附するこの片手落ちの法律を、知つてなほ默して居る者は尠いでありませう。要するになほ政治法律の問題とは、緣遠く暮して居るので、婦人が國民としての生活に入つて居らぬ事を示すものであります。

我が生産率の減退

豫て內閣統計局にて調査中の大正四年度の人口調査完了の結果によれば、大正元年以來激減したる生産率は、三年稍々回復の兆がありましたが四年は更らに低下して居ります。この外小兒と靑年の死亡率は一體に增加して居ります。こは眞に國家の爲めにも寒心すべき問題であります。生産率に關しては稍もすれば婦人の體格、其の就職等が多く問題になる傾きがありますが、それよりなほ妨害を爲すものは、所謂文明病とも稱へらるゝ花柳病であります。殊に統計によつて見るも、生産率の減少も、小兒・靑年の死亡率も共に都會程、其の割合の多い處を見れば、都會が人間生活に不適當であると共に、其處には必ず忌はしい病毒が生を奪ふ爲めに、大なる魔力を揮ひつゝある事は、申す迄もない事であります。國家の問題を眞剣に憂ふる者は 其の根源を探ねて、これを廓清するに充分力を注がれんことを希望して止みませぬ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同志社の紛擾

一世の人物故新島襄氏を創立者として仰ぐ同志社が、不徹底なる事件の下に紛擾の久しく續くは、誠に嘆はしい次第であります。表面原田社長の不信任問題とあるは、宗教か無宗教かの爭鬪であつて、學校經營上同氏の態度の自ら無宗教に傾けるよりかくては同志社の生命を失ふものであるといふ心ある者の反抗に原因する紛擾であると聞きます。もしそれが眞相ならば心ある者は何故に旗幟鮮明に闘はぬのでありませうか。宗教に無頓着な者は、氣の毒であります。然し一旦其の門に入つて再び離れ行くものは、鹽の味を失つたと同樣誠に慘めなものであります。同志社にして宗教を離るれば、設立の理由は何所にありませうか。互に其の意志を眞率に闘はして、最後の解決を見たいものであります。妥協、制、泣寢入りは、到底平和な道ではありませぬ。

女高師の入學志願者

本年四月からの入學者の爲め女子高等師範學校では十日から十二日迄入學試驗を行ひました。應募者は昨年より約一割の增加で出願者の九分九厘迄は高等女學校の出身者であると聞きます。且つ其の希望課目は理科と家事科の志願が著しく增加したとの事であります。何れも喜ばしい傾向であります。今や若き婦人等は、いかなる反對妨害にも萎まずに、眞にわが衷心の要求に向つて大膽に歩み初めたのではありますまいか。識者の間にはなほ女子の職業を批難し、高等教育を贅澤視する者がありますが、自然はもうこういふ關門を越すのに、充分でありませう。良家の子女も亦專門教育を眞劍に望む時代になつた事が、この一事にも現はれて頼もしうございます。

昔の賢婦人

板垣伯の母堂が、病弱の夫を助け、貧窮の間にも、よく其の子の士氣を養はんとして、私かに小袖を賣つて我が子の望む相撲の棧敷をかけた話は別項に記載してありますが、志操堅固な昔の賢婦人の物語は、偶々耳を洗ふ心地がいたされます。智識は進み、物事は巧みになりましたが、今日の婦人にはこの底力が缺けて居ります。この高潔な氣品が乏しうございます、この間某外人と話して居ますと、何故に日本の婦人は歐米の奇嬌を衒ふ人達の說に感染れ易いのであらう。エレン、ケイにしても西洋婦人は盛んにこれを讀むであらうが、一から十迄これに心醉する者は稀れである。然るに日本に於ては殆ど婦人論を稱へる人は、何れもケイの說に風靡されてる有樣ではありませぬか、これは根底に何物もない事を語るものである。それよりももつと日本婦人の幸福の爲め地位の向上の爲め闘はねばならぬ問題が手近に多々橫つて居るにも拘らず、これに對しては極めて冷淡であるのは、何故でせうか」との苦言を吐かれました。確かに日本婦人は舊きを捨て新らしきに移る過渡時代が餘りに長くあつた爲、虚に乘じてさま〴〵の無用な物に心を損はれて居ることが多うございます。そして昔の美しいものに優る婦人の魂はまだこれから生れなければならぬのです。（三四子）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世界共通の叫び

目前に起らんとする
社會國家の一大變化

鐵道院中部管理局長　長尾半平

□世界を流る丶二大潮流

今日世界各國の共通の叫びは「戰爭の後」といふ言葉であります。戰後はこの世界に一大變化を來すべき事は、何人も豫期する處であつて、教育界、實業界は云ふに及ばず、萬古不易と思はれて居る宗教界にも、亦一大革新の來るべきは必ずであります。昨年中救世軍の或る使命を帶び、かた〳〵內務省の囑托を受け、危險を冒して歐洲戰亂地を視察して歸られた山室軍平氏を、一日內務大臣官邸に招待して、同省の高等官三十名計り集まり、視察談を聞いた中に、かういふ言葉がありました。今日世界を流る丶二大潮流がある一つは矯風主義、一つは民主主義である」と。實に其の通りであつて、一方禁酒問題の如きは既に世界列强の國家問題となつて居る事は、人の能く知る處であります。民主思想も亦浸々として、各國民の間に浸入しつ丶あります。我が國家はこれに對して如何なる方法をとりつ丶あるでありませうか。我が國體は世界に比類なき獨特のものであるから、決して民主思想に冒される事はないと頗る樂觀して居るものと、たとへ民主思想が入つて來ても、政府の權力で、壓制するのみであると考へて居る者、なほ第三にはこの世界の一大潮流に順應しやうと云ふものこの三種の態度をとつて居る者があります。政治家等は大方第二の態度を抱いて居ります。

□物の正當なる解釋

元來我が國で缺乏して居るものは、物の正當なる解釋を與へ得ぬことであります。かの宗教に對する解釋の如きも、往々にして間違つて居ります。畏くも明治天皇の下し置かれましたる教育勅語は實に萬古不磨の大文字で、我々キリスト教を奉ずる者も、この勅語を遵奉する事は敢へて人後に落ちざらんことを翼ふ者であるが、然し國民の中には、これを以て宗教同樣に心得て居る者あるに至つては、誠に心細い次第であります。近く米國が鐵の禁輸を行つた場合にも、我が上下は大騷ぎでありましたが、中には相當の地位にある人々迄が、この禁輸は、米國から我が國に出兵を促したのを拒絕した意趣返しであると眞面目に考へて居つた人もあつたらしいのであります。然し正義人道の士ウヰルソン大統領が姑が嫁をいびるやうな事は、己の人格を尊重する上からも行ふ筈がありませぬ。もしもウヰルソン氏がさやうにさもしい根性を現はしたならば、同氏の人格は世界に死ぬる譯で、日本一國を窮境に陷れた位には引合はぬ事であるのは、申すもをろかな事であります。

□民主主義の解釋

この筆法に、民主主義を危險、な社會黨と同一視して居る者がなきにしもあらずであります。米國が宣戰後朝野心を一つにして、緊張して居る狀態を見て、或る人は米國も緩急に際してはさすがに民主主義が衰へて、ウヰルソン大統領を中心とせる專制君主主義に戾つて、あのやうに統一ある働らきを續けて居るのであると云ひ、また他方からは、露西亞が亡國の悲運に立至つたのは、民主主義の瀰漫によ

三

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ると考へて居ります。何れも誤つた解釋であつて、米國の擧國一致の實を擧げ得たのは、ほんとうの民主主義の精神が漲つて居たからであります。露國の滅亡を招いたのは、決して民主主義によるのではなくて、人口の八割は文字なき國民であるといふ其の無智蒙昧によつてであります。嘗て私が露西亞に旅した時に、辻馬車の馭者が胸に十字架をひらめかして、寺院の前を通ると禮拜するが、彼れ等の宗敎は形式で、何の精神もないのであります。即ち國民に「知らしむべからず、據らしむべし」の方針をとつたのが、遂にロマノフ王家を轉覆せしむる事になつたのであります。

□我が國家と民主主義

我が國がたとへ民主主義を容れても、決して我が政府の形をかへる必要はなく、只其の大きい立派な精神を汲めばよいのであります。もし此の世界の大潮流に反すれば、日本は列國より孤立の有樣に立ち至らなければなりません。孤立してよく國が保てませうか。獨逸は外國から輸入を仰がなければならぬものは、僅かに小麥、硝石、綿花に過ぎぬが、包圍されて數年の今日は、非常に困難を感じて居るといふ事であります。况んや自給獨立が殆どない日本に於ては僅かに米國から鐵を禁輸されても、大騷ぎをしなければならず醫學、化學、工藝の書物が獨逸から來なくなつたと云つて、學者の相場が下がつて來るやうでは、孤立の狀態に立ち至つた曉は、衰亡に赴くより外ないのであります。今年の新年の新聞雜誌には「日本の危機」といふ事が、諸方に見えて居りましたが、私は日本が正義、人道、平和の解釋を歐米列强と異にすれば、今後は歐米列國を敵としなければならない危機を招くであらうと思はれます。

□世界共通の尺度

物には標準單位が必要で、世界にも亦共通の尺度がなければなりません。今回の大戰開始當時英國は「獨逸が白耳義を冒した故を以て、獨逸に宣戰する」と云つた場合に、獨逸の有名な哲學者オイケンは笑つて曰く、「もしも佛蘭西が白耳義を冒した場合には、英國は決して佛蘭西に宣戰しなかつたであらう」と云ひました。かやうに義戰と名乘るものに批難の餘地を與へた事は殘念でありますが、米國のウヰルソン大統領が昨年の議會に宣言した全文を讀んで見ると「實に米國人は我れ等自身の解放の爲めのみならず、獨逸國民の解放の爲めにも戰ひつゝあり」との高尙なる文字を見出すのであります。いかに學者、政治家でも、この宣言には一言も批評を狹む餘地のない立派な態度が表はれて居ります。

□現時の成金氣質

抑も世界的とは、いかなる尺度を申すのでありませうか。神聖な宗敎、民主的の精神に、的確な說明が與へられなければ、世界的の人道、平和、正義に解釋が出來ぬ譯であります。日本は幸か不幸か、この大戰に際して十數億圓の正貨が流入したのであります。處が貧民が札の顏を見たやうに成金氣質が出來、氣計り大きくなり、徒らに飮食の劣等なる快樂にのみ費して居ります。神戶の諏訪山公園の「常磐」といふ料理屋は、一ケ月に百萬圓の收入があつたといふ事で、これを一日に割り當てれば三萬三千圓に相當して居ります嘗てウヰンチといふ人の著物に紐育市で費す一晚の飮食費は、長老派の半ケ年分の傳道費に相當すると云はれて居るが、諏訪山の「常磐」で一日に費す飮食費は我が全傳道界の費用の一ケ年半をもよく支へることが出來ると申すものであります。我が社會がいかに物質的に赴き易きかを窺ふに足るのであります丸善で從來書物の賣高は、化學工藝が十六番目位であつたが、

四

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今日は一躍して第三番目に上つたと云ふ事であります。國家の根本に生きた立派な精神がない爲め、自然物質的の要求に傾き易くなるのであります。

□只目ざすは成功のみ

社會は至る所に人物よりも腕の人、頭の人を崇拜して、成功を強いて居ります。さなきだに活氣にはやる青年は、人を陥れても、我が成功を貪らうとして居ります。大阪の一大會社の社長が社員採用に際して、口述試驗を行ひ、青年の郷國を問ひ土地の米相場を尋ね、最後に道樂したことがあるかと尋ねた。青年は無禮な問ひと計りに義憤して「否」と答へると、此の青年は試驗に落第したといふ事であります。蓋しこの位の青年で道樂しない者はない、それがしないと云ふは僞善であるとの鑑定であつたさうであります。かうして品行よりも腕の人を採用した揚句、どし〳〵と成功を強ひる。嘗て米國の一大會社の社長が支配人を呼び出して「卿と共に働らく事十年、未だ一度も失敗した事がないが、遺憾ながら今日限り解雇する」と云つて成功よりも寧ろ失敗に意味があるといふ意味深長な言ひ渡しをしたさうであります。世の中には成功に勝る失敗が多々あることを、忘れたくないものであります。

□今日の偉い人とは

或る道學の書物に見えた事でありますが、宋の時代に或る有名な易者があつた。すると大黒さんが或る日俵から下り、小槌を捨てヽ、手拭で頬冠りをして其の易者に占を乞ふと「あなたは貧相、難相がある」と云はれた。大黒は腹を立てヽ「自分は七福神の中でも上席にある者であるのに、貧相とは以ての外である」と云つた。すると易者は「誰れか自分の指を以て自分を指す者があらうか、誰れか自分の眼を以て自分を視る者があらうか、指は他人を指す爲、眼は人を見る爲めである。もしも卿が福の神なら、今自分に幸ひを與へてくれ」と云ふと、俵もなく・小槌も持たない大黒は窮して兜を脱いだといふ話があります。今日の偉い人は俵に上り打出の小槌を持つて居るが、一朝これ等の物質を離れては、何の力も價値もない人が多いのであります。

□世界に下りし鐵火の教訓

私は刀劍の鑑定を少しはやりますが、先づ色合、地質、燒き方を見、誰れの流儀かの見當をつけ、これ位の出來では誰れの作と、銘が無くても、結局打つた人の鑑定をつけるのであります。日本の社會をこの刀の鑑定同様に問ひつめて見ると、只一つに歸着して終ひます。即ち日本に宗教に就ての的確な解釋が必要であつて「鰯の頭も信心柄」と云ふ幼稚な解釋はもとより、どの宗教も一つ高嶺に分け上る道といふ常識論でもなく、基督教――それも捕はれた基督教ではなく、クリストの精神に基く基督教でなければ到底日本を世界的にする事が出來ないといふ事になります。日本の將來を双肩に擔ふ婦人は、世界の大勢に着眼して、根本を培ふ事を忘らぬやうにしたいものであります。かの一日に六千五百の小虫を捉へるといふ燕は、四百尺の先きを見て、一秒時間に五十尺を走るといふ事であります。燕さへも四百尺の先きを見るといふ事であれば、萬物の靈長たる人間、況して日本の將來を擔ふ親は、どうして世界の潮流を見ないで居られませうか。今や人々は神が世界に下し給ひし鐵火の大教訓を受け、戰後の社會國家を如何に導くべきかを心を潜めて考へなければならぬ時であります「聖靈を汚す者は救はるべからず」この世界に示されたる聖意を請け容れる事が出來ない者は、到底救はれる道がないと申さねばなりません。

（婦人傳道會に於ける講演大要）

五

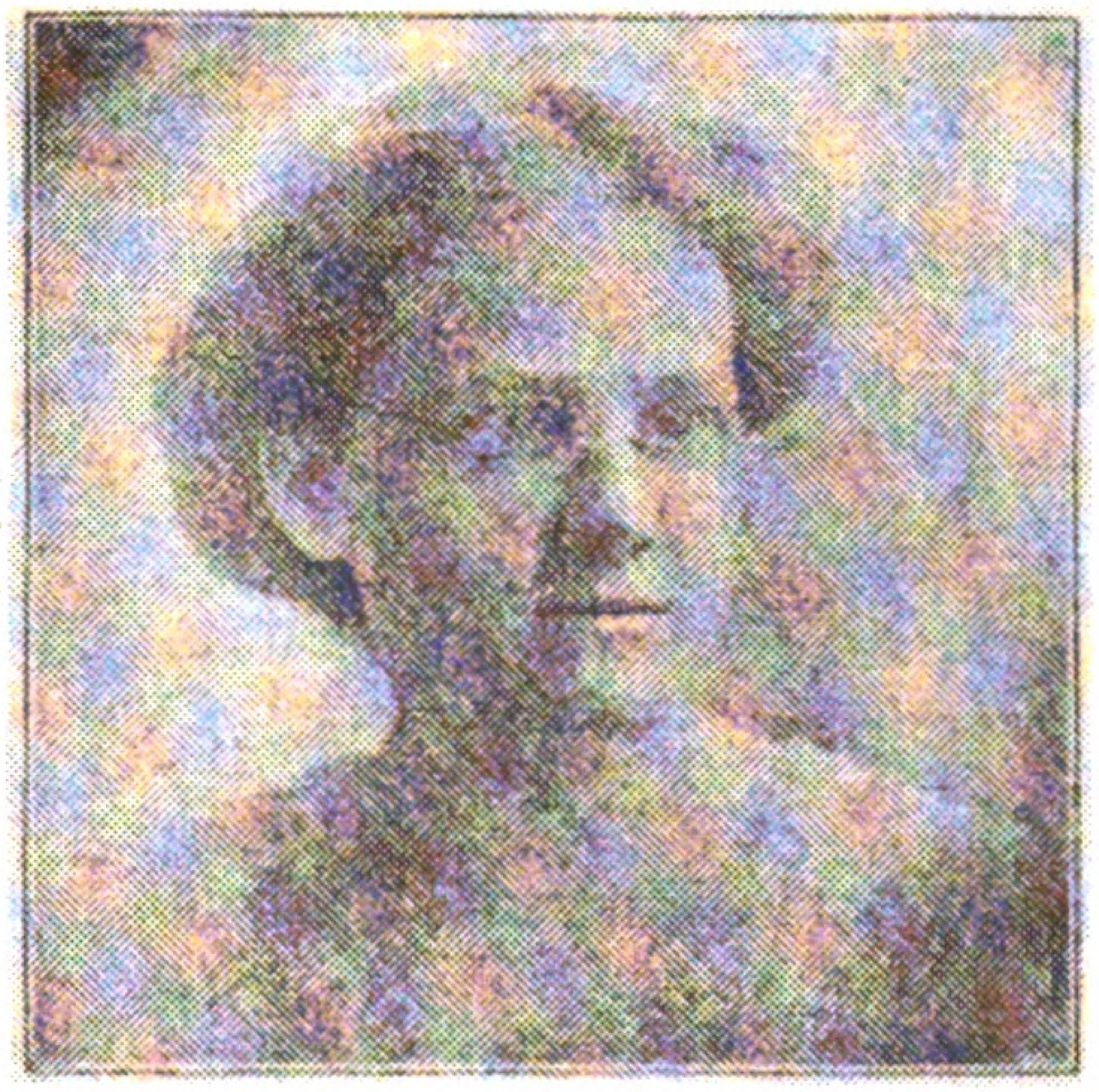
Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我が獄裡の人の友 マグドナルド女史

訪問に手紙に絶えず光明を送りつゝあり

** 雪崩を打つて群衆が下つて來る夕暮の九段坂は、蜘蛛の子を散じた樣に、電車にしがみつく人のいきれに身動きがならぬ、大角力は今濟んだのである。きれいに結び上げた髷には櫛の歯の跡が整然としてゐる、太い腕を組んで、二人挽の腕車に乗つた關取の、洋々と引上げて行くのは、花やかな土俵の上に天晴れの勝星を加へた人に違ひない。江戸の花、十日間の角力期間は好角家ならずとも、腕に力瘤の入る時である。角力の雪崩を漸くに切り抜けて、坂上から左し富士見町へと足が向く。赤い御神燈の下に、なまめかしい女の影がゆらぐ。名殘なく暮れた巷に、漸く見出した電燈には、「マグドナルド」と墨黒々と讀まれた。



マグドナルド女史

** 可愛い呼鈴の音を聴きつけておとなしさうな女中さんが戸を開けた。突き當りの客間には、燃え切つたストーブを前に、此家の主人公、ミス・マクドナルドがにこやかに立つて居られる。日本人と少しも違はない滑らかな日本語で、お世辭の好い挨拶をなさる。十四五年からした日本の生活に馴れ切つた彼女は、言葉の上のみならば凡ての點に異國の人といふ氣がされない。西洋婦人としては極く小柄な躰を紺地の洋服に包んで、氣輕に紅茶を入れて下さる。愛嬌のいゝ大きな瞳が、目鏡の底に笑つてゐる。それはどんなものでも柔らげずには置かない、と云つた樣な、温い愛に滿ちた瞳である。

『日本の御婦人も、も少し目覺めなければ……』彼女はかう云つて、記者にもすゝめながらトーストパンの一切れを口に入れた。太い松の幹は暖爐の中にばちばちと音を立てゝ燃えてゐる。疊敷きに襖のはまつた日本間ではあるが、私は何だか、角力と藝者の近かくに此樣なシーンが作られてあらうとは想像もつかない事であつた。

** 『公娼廢止、私娼撲滅を叫んで居られますのは誠に結構な事ですが、それも基教徒のしかもほんの一部分の仕事としてあるのみです。人々全體がすべて其心にならなければ、到底彼岸に達する事はむづかしうございますね。私が今して居ります仕事、それもほんの僅か許りを盡して居りますのみですが、私はあんなにどん底へ落ちてしまはないうちに、何とかして救ふ方法は無いものかと、常に考へて居りますのです。一旦赤い着物を着た者を、世間ではもう眞人間として迎へてはくれません。そのくせ、社會では盛に犯人の製造をして居る狀態ではありませんか。あのお春殺しの石井藤吉といふ人、大變善人になりまし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た。あんまり正直なので、却つて辯護士が困つてしまふ位です。死といふものを前に控へて、あれ程迄に落ちついて、靜かな心を持ち得るといふのは、却つて今度は私などが教へられる位でございます。」女史の熱辯は段々高調に達して行く。小管監獄や東京監獄に、毎週日を定めて、神の導きを、あの暗いやるせない胸に吹き込む。氷の様な牢獄の中に、人間の社會から葬り去られた、死せる心を蘇へさせるべく、尊い神の使が、數年來女史の唯一の仕事なのである。近頃女史は日本字で手紙を書くことを稽古し初めた、それは鐵窓の下に居る人々に、慰めの手紙を送るのに、代筆では其の意志が通じないからであるといふ。

此世とあの世を劃りする、監獄の重い木の戸がギーッと音さして開く。其恐しい音は用ありて行きし誰人の耳朶にもある嫌悪な感を起させるのである。『でも私には監獄へ行つて早く皆に逢ひたいといふ希望が先に立つて、決して木の戸の響を恐ろしいなどゝは思ひません。』監獄の話をして居るうちに、大杉を刺した神近市子の話が出た。『私も三度程逢ひに行きましたが、ばからしい事をしましたね。日本では大層エレンケーがもてゝ居る様ですが、私も本はよく讀みますけれども、あの人の書物の一册の中でも、頁々に矛盾を發見するではありませんか。西洋の人は本をよく讀みますけれど、容易に捕へられたりかぶれたり致しません』豊富な話題を持つた、温かい異國の人を、私はなつかしく見上げるのであつた。（住士）

板垣伯と相撲の棧敷

――賢き母君を忍ぶよすが――

▲「板垣死すとも自由は死せじ」と明治の初年早くも濶達の言を吐いて、自由黨を率ゐし俊傑板垣伯の名は既に忘ろゝ者があつても、相撲道の熱中者としては、今日も尚ほ伯の名は誰れ知らぬ者もありません。相撲は、また伯を生み、伯を今日あらしめた賢き母君の逸話を思ひ出さずに居られぬと、昔を知れる同郷の人はかう語られました。

▲板垣家はもと乾家と呼び、山内藩の馬廻りを務め、四百石を食んで居りました。然るに伯の父君は神經の病ひがあつて、やうやう家政の傾いた乾家を、到底負ふに堪へずとありましたが、或る時親族は會議を開いて、乾家の再興を圖るには、只賢き配遇を撰ぶ一事のみとなつて、その撰に當つたのはよにもときめく中老の愛娘であります。中老にこの事情を具して、愛嬢を所望すると、身分は低く、家は貧しい上に、婿殿に病者とあるこの縁談に贊成する筈もなく、一言の下に刎れ付けられました。やうやう二八の年の愛嬢はこの事を洩れ聞くや、父君に進み出でゝ「どうか乾家に嫁がせて下さい」と申し出ました。驚いてその由を尋ねると、「不束な私をも見込んで、一門の興亡をお委れ下さるからには、身を犠牲にしても、これに報いたいものでございます」と。この健氣な言葉を嘉みした父君は、遂に乾家に愛嬢を輿入れさせました。

▲乾家の當主は、到底普通の人ではありませんでした。貧しい家政をも省みず、有り丈けの一分銀を兩手に支へて、さらさらと溢しながら歩るいては、家臣に拾はすのを喜ぶなどの、軌道を外れた行ひは、決して稀らしからぬので、屢々「座敷牢に入れては」との議が親族の間に持ち上りましたが、夫人は「これも自分の盡し方がまだ足らぬ故」と詫びつゝ、一心に夫を盛り立てゝ年月を過す中に、二三の子女を擧げました。この板垣伯はその長男でありました。この母の苦衷も知らぬ伯は、或る時同僚の子弟が立派な相撲の棧敷をかまへるのを見て、自分もあの様にしたいと母君に迫りました。やゝ思案した母君は私かにわが小袖を賣つて、若干を調へ、これを以て伯の爲めに立派な棧敷を拵らへて、我が子の面目を施してやつたと申します。貧しい中にもかうして伯等兄弟は士氣を養はれて人となられました。天晴れ賢き母の心盡しは報いられて、伯によつて乾家は再興しました。毎年相撲の棧敷を見る毎に、伯は定めし感慨深き事でありませう。

七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

よい幼稚園とは

□撰擇の注意と家庭の保育と□

女子高等師範學校附屬幼稚園主事　倉橋惣三

□どんな標準が大切か

幼稚園を撰ぶに當つて、どんな標準が大切かと云ふ事は、極く必要に迫つた問題ながら、實際を離れてお答へするのは、頗るむづかしい事であります。只設備の點から明らかに申し得る事は、都會の兒童の要求から、遊園の出來る丈け廣い處を撰ぶべきであります。また其の保育が、種々の教育法から案出したものや、規律的に行はれて居る處は、熱心さうには見えますが實はそれは保育として面白からぬ事で、何よりも先づ子供自身の生活を豐富にさせてくれる機會を多く與へる處がよいと思ひます。即ち子供を神經質にさせず、のび〳〵した氣樂な暢氣な心地を持たす中にも、凡ての機會を捉へて、何物かを與へてやる處が理想的であります。

□親自身の判斷

素人の考へとしては、盛んな幼稚園がよいやうに思ひますが同じ長短を持つ二つの幼稚園ならば、人數の少い方を撰ぶのが、子供の爲めには幸福であります。尤も人數の少い幼稚園といふのが、何か不都合の理由があつて、次第に入園者の數が減つて行くと云ふのであるかも知れませんから、それは前以てよく調べることは勿論であります。なほ保姆としての要素は理想としては擧げ得ても、實際にそれを求める事は無理であり、また一朝一夕に其の人柄が分り得るものでもありますまいから、其の場合我が子を托するに足るか否かを親自身が判斷するに任せるより外ありますまい。

□利害を差引して

元來何でも兒童を幼稚園に入れなければならぬといふのは、一種の迷信であると同時に教育上の標準は理想の高さに應ずるのですから、もし極めて高い理想を持つ家庭なら、恐らくその子女を預るに足る完全な幼稚園はなからうと思ひます。いかに周到な注意を拂つても、數十人集まつて社會を爲す幼稚園としては、逃れられぬ危地があります。例へば痲疹、ジフテリヤ、猩紅熱の如き傳染病は、出來る丈けの注意をしても、家庭で只一人で居るよりも、傳染の機會は多いので、もし家庭でさういふ事を氣にされたら、安心して預けられる幼稚園はありますまい。それ故利害を差引いて、利が多ければ、先づよいとしなければなりません。

□家庭と幼稚園の作業

今日の我が國幼稚園には、もつと家庭の精神を加へ、家庭には幼稚園の作業を入れたいと思ひます。どの子供にとつても、家庭程幸福な場所はないのですから、もし家庭に於て、この作業が完全に行はれたら、申し分のない幼兒の保育が行はれる事でありませう。然し家庭に作業を入れるに就ては注意すべき事があります。近頃外國で發行された「家庭に於ける幼稚園」などいふ書物を見ると、もしこれを素養の足りない母親などが讀んでは、却つて間違ひの源となりはしないかと思はれます。即ちもし家庭に幼稚園の型をとつて、其の精神をとらなければ、折角の家庭保育の長所を失つた至極滑稽のものになつて終ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□二つの大切な注意

家庭に於て幼稚園教育を行はうとするには、母姉に二つの大切な注意が必要であります。一つは兒童を啓發する機會を捉へる智識と用意と訓練と、も一つは捉へた機會を利導するに足る技倆が豐富でなければならぬといふ事です。例へば子供がお話を求めれば、これに應じて話をする事が出來、折紙、細工物を要求すれば、これを滿足さしてやる丈けのまめやかさと奇用とがなければなりません。今の時代によくお話の出來、折紙や細工をしてやる事が出來る母が幾人ありませうか、この點は昔のおばあさんの方が遙かに偉かつたと思ひます。子供には今何が閃めきつゝあるかを注意して居れば、絶えず啓發の機會はあります。然しその閃きに應じて一事をけふ爲て終はなければならぬ事は、幼稚園教育にはない事で、それは小學教育以上の事であります。この絶えず變つて起る機會に應じて何物かを與へる事は、多勢を預る幼稚園よりは、家庭の母の方が行き届く事は勿論で、母が充分の教養を積んだ曉、初めて理想に近い保育教育が行はれるでありませう。

九

私の受けた感化（二）

福澤翁の遺訓

志立たき子夫人

▲惠比壽の停車場から巾の廣い往還には荷車のきしりがつゞく、一本道を眞直につまさき上りに行き詰めた右手に、宏壯な洋館が明るいうつくしい庭の、中心に立つて居る。興業銀行總裁志立鐵次郎氏のお宅である。氣持の好い應接間の椅子によれば、硝子戸越しに手入のよく屆いた、庭の植込が頭を揃へて朝の空氣にいきづいて居る樣に見える、反對の扉の方から、此處の主婦樣タキ子夫人が靜かに入つてゐらつしやる。それは〳〵眼の美しい、頰のふつくりとなすつた方、わざとらしからぬ七分三分の分け前髮が、こぢんまりとお顏によくうつる『お寒う御座いますこと』こう御挨拶をしながら私はさつきお玄關の打水の凍つた上で、思はず下駄を滑らせた事を想ひ出して居た。

▲慶應義塾の建設者一世の經濟學者であつた福澤諭吉先生を父として生れた夫人は、父に違はず聰明な頭腦の持主である。奢侈に沈み行く世の風潮を慨嘆せられ、婦人社會の問題のためには少からざる意見と見解とが、その美しい唇から吐かれるのであつた。『恰度戰爭の始まる頃娘と私とは巴里に居りましたんです。父の體育主義に育てられた私共は、達者に逃げる事は出來ると自慢したことでした。娘は今も英國の學校に勉強して居ります。彈丸も稀には御見舞するさうですが、私は運命を信じて別に心配しません。無意義に遊ばせ置くよりはよほどよいと思つて居ります』たつた二人のお子樣の一人を、遙々戰國に殘して、雄々しくも夫人はかう云はれた。

▲『父の事については私は何にも申したくありません。世間へ誤り傳へられる事を恐れます。只小さい時の記憶として、馬鹿でも達者の方が好いと云はれ、本などはちつとも讀ますによく歩かせられました。九つの時でした。箱根を三里歩きました。十位の時は背中を丸くして坐つて居りましたら、父が後から來て大きな兩手で前と後を押へて眞直に延ばしてくれました。それから私は姿勢をよくしなければならないと決心した事を覺えて居ります。九人の兄弟が皆此主義で育てられましたので、私の直の弟などは少し弱かつたので、十位の時に始めて「いろは」を習つて居りました。それでも慶應を卒た時は一番組で善かつたさうです』

▲話がとぎれた時夫人は、書物棚から福澤全集の二卷をとり出された。『私は此言葉が好きでございます』今は亡き父君の書かれた書物に鉛筆の線を引かれた處を開いて見せて下さる、そこには『學問するには其志を高遠にせざる可らず、飯を炊き風呂の火を炊くも學問なり天下の事を論ずるも亦學問なり』も一ヶ所終りに『食物は西洋料理に限らず、麥飯をくひ味噌汁を啜り、以て文明の事を學ぶべきなり』讀む記者の心にも、十七年前に沒せられた先生の教へが、しみ〴〵と喰ひ入る樣に感ぜられた。『味噌汁を啜つて文明の學問をする……私は矢張り、其主義でありたいと、深く心に銘して居るのでございます』夫人は感深さうにかう云はれた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女學校印象記

特色鮮やかな（三）成蹊女學校

K子さま——

あの今は寒さうな樫林に透いた小さな學校——春ともなれば其梢は、生の芽ぐみに薄赤く煙るのでせう。——そこは山の手線のレールを越した郊外池袋です假令その校舍は小さくまづしくとも、最も特色あるものとして、私の感激に滿ちた印象をお傳へする事をお許し下さいませ。

成蹊女學校——あなたも多分此名前は御承知の事と存じます最も理想的な個人敎育に近い制度を執つて居る事によつて、既に誰にも知られて居るので、ために一學年の募集定員も僅かに二十名内に過ぎないのださうです。武藏野の寒い風に吹かれながら、私は貧しい校門をくゞりました。得いた事には、いたいけなお孃さん達が、此寒中に何れも、足袋さへ穿かず小さな足を眞赤にしてゐるのでした。そしてお揃ひに、事務服の樣な小倉の上つ張を着て居ましたが、中には浴衣一枚の上に、それを羽織つてゐる人さへ見られました。でもみんな林檎の樣な頰に、元氣な紫炎な色を湛へて居ました『立派な母親を作るために、斯うして女子の心身を鍛練するのです』とは、校長中村春二氏の眞先に語り出されたところです。と恰度お正午、可愛いお孃さん達の机の上には、温いおひるの仕度が整ひました。稀らしい事と思ひましたら、當番が一週間交代で、小さな腕に心づくしのお惣菜を拵へるのださうです。

K子さま——

正課の中に默思の時といふのが有ります。何思ふらん、端座瞑目の無邪氣な顏々よ。その時の始めと終りに、校長さんが鳴らす鐘の音さへ、淚ぐましき迄嚴かに響くのでした。更に此尊い時の結晶化として、斷食の日があります。最近は舊臘廿五日から三日間、水の他は何も口にせぬ生徒等が、凝念堂に集つて默思の時を續けましたが『何れも皆元氣でした。何れ斷食の記でも書かせやうと思つて居ります。』といふ、校長さんの言葉は固い信念の閃めきがありました。校長さんは更に『娘を思ひこの精神を理解したお母さん達が、同じやうに斷食した方もありました』と、言葉のペリオドを打ちました。此學校の精神はなほ薙刀體操、仕舞、茶、などを正課として居る事に於ても、はつきり表れて居ります。朝の八時校庭にかけ聲いさましい生徒の薙刀は、ほんとに若い血潮のみなぎり渡つた樣が想はれます。最近敎育界の問題となつてゐる、暑中休暇の廢止など、とつくに實行して居るのです。その爲女の仕事として、意義深い養蠶を行つて居ます。校長さんは最後の誇りとして語られました『昨年の結果で、白羽二重一疋が出來上りました。これは夜の眠い眼をこすりながら、起きて桑をやつたりした、生徒達の汗水の結晶ですから、ハンカチにでもして各々に分けやうと思つて居ます。』

來年からは、より家庭的にするために、寄宿舍の設備をするさうです、校舍は休暇中から改築中で、まだ生徒の敎室も整つては居ませんでした。奧の十疊三間の日本室が、何やかやの敎室に宛てられてありました。

▲荒川の櫻

花の名所荒川堤には 三千三百二十六間の間に三千二百二十五本の櫻があり、中にも御藏の渡しから熊木圦迄十五六丁の 間にある千百本は所謂五色の櫻の 名木でありましたが、今回治水工事の爲御藏の渡しから豐島の渡し迄七八丁間にある 四百本の五色櫻を切り拂ふ事になつたのは、惜しむべき事であります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

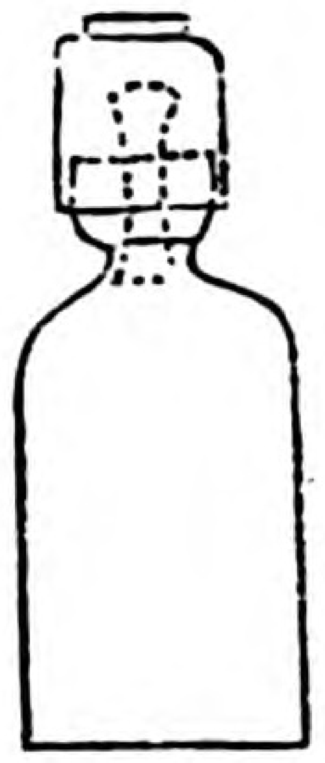
日常用具の一寸した工夫

西井岸子

□新世帯の不自由から

先頃から郊外に女中と二人で小さい家を借りて住み始めて見ました。書生生活の事とて簡易を主として居りますので、何もないのが却つて私にいろ〳〵の工夫をさせます。

□塵埃の入らぬ瓶



先づ醤油の小出しは何にしやうかと思ひましたが、片口では口から塵埃が入りますし、普通の瓶では後ろに回つて心地が惡うございます。そこで圖のやうな醫師の藥局で使ふ瓶を用ふる事にしました。かぶせ蓋にびんつけ油を塗つて置きますと、一寸の香さへも洩れず、また滴りは瓶に戻りますので、其處等が汚れません。そして味淋、醤油、酢油とレッテルを張つて書いて置きますと、一見して直ぐ分ります。このレッテルは字が消えたり、破れたりしないやうに、ニスを塗つて置きます。その上ガラス瓶の事とて、內容の多寡が常に分りますし、酢などは沈澱が出來たかどうかゞ分つて至極便利です。

□飯の味の變らぬ蒸し方

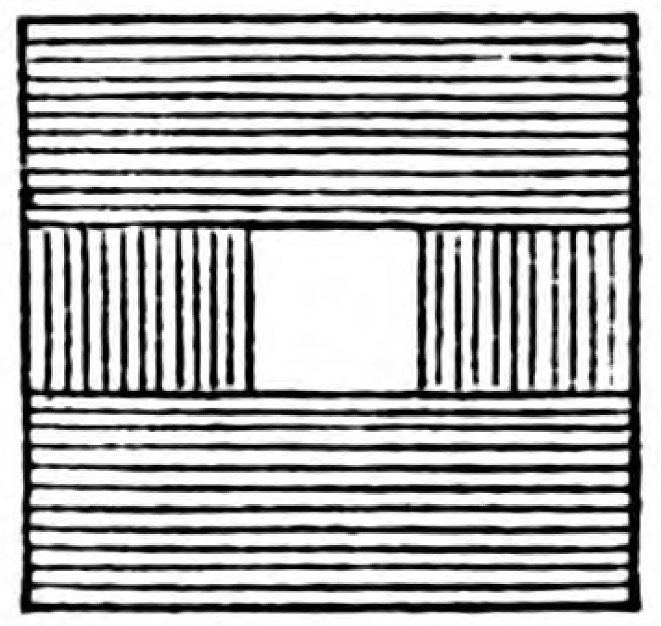
此の頃のやうに寒いと、よく御飯蒸を使ひますが、御飯蒸に直かに入れたり、布巾を敷いて蒸したりすると、水蒸氣が御飯を通るので、味が惡くなります。此の場合に瀨戶の鉢か何かに御飯を盛つて、これを御飯蒸しの中に入れ越すと、上面は水蒸氣に觸れますから、幾分味が變りますが、全體にはよく暖まる丈けで、味が少しも變らず、その上御飯蒸しに御飯が着くやうの事がなくて、一番ようございます。

□漬物の重石に代用

私共のやうな新世帯では、漬物をするのに、重石がなくて困りました。漸く小さな石を集めて幾つも上せて代用して見ましたが、重さが平均しないで工合が惡うございます。そこで少しの漬物ならば、瓶に水を入れて重しにしても、幾つもごろ〳〵と置くよりようございますが、水よりもつと重みを要する場合には、瓶に小石か砂を入れて重石に代用しますと、重量が平均してよく漬物が出來ます。

□蒲鉾板の釜敷

それから釜敷が入用になりました。これは廢物利用であつて蒲鉾の板を四枚圖のやうに上に二枚橫に、下に縱に二枚置て打つけた迄の事です。これは一二ヶ月の避暑や轉地暮しであれば、一度荷札に使つた板を、更らに釜敷きに使へば、二度役に立つ譯でございます。



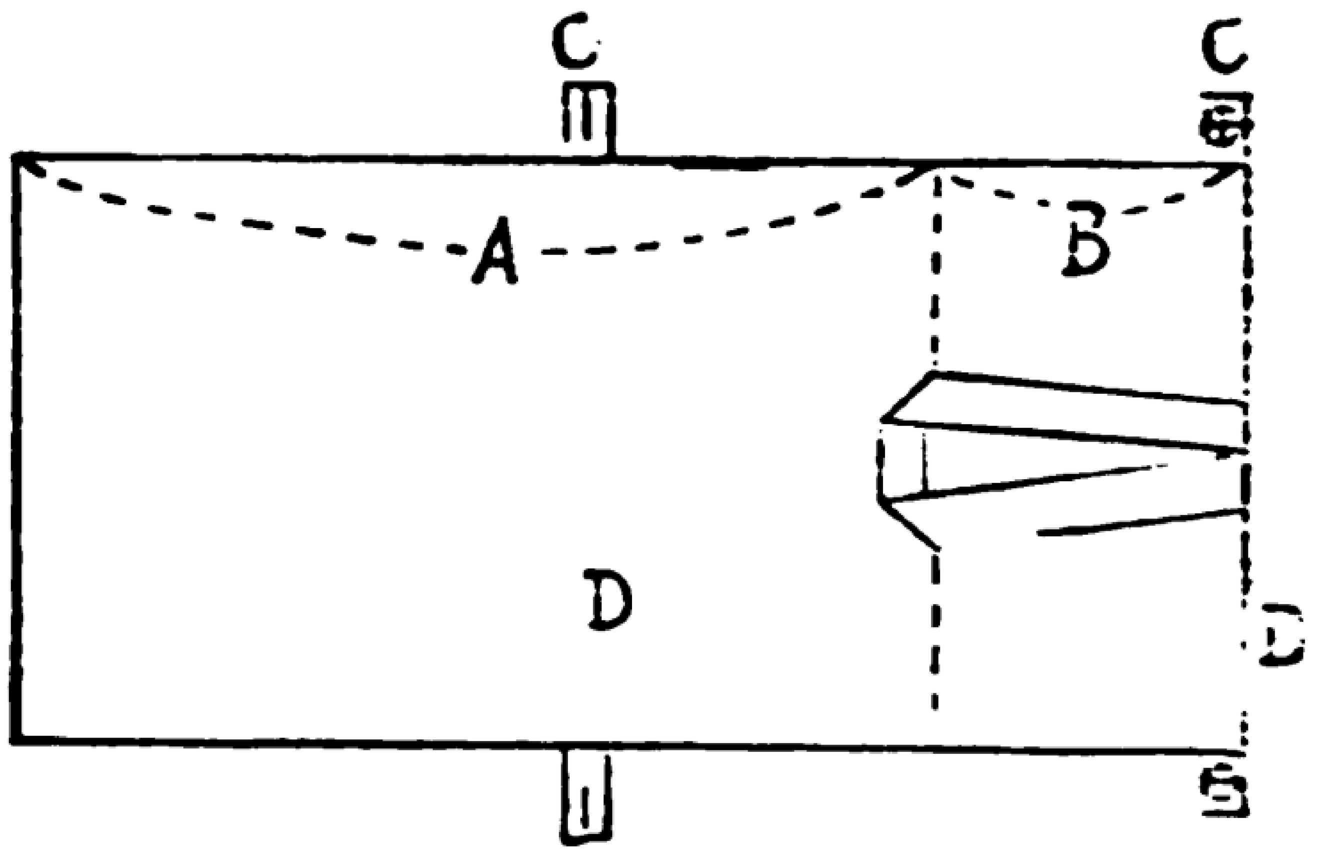
□簡易な夜具

夜着はお暖かで宜しうございますが、縫ひ直しに面倒でございますから、私は白の天笠金巾で、圖のやうなものを造つて使用して居ります。隨分滑稽な形でございますが、縫ひ方も簡單で、取扱ひにも便利であり、且つ着てもお暖かです。用布は約二反分で、Aは普通の夜具の長

十一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さにし、Bは夜着の袖丈位にします。但し少し長い方が暖かです。Cは一方にボタンを付け一方に穴かゞりをして置いて、折り返してボタンで止めて置きます。ボタンの代りに二枚重ねて綴ぢ付けてもよいのです。衿は普通の夜着位の幅にいたします。Dは普通の夜着の袖付に當る處で、二枚重ねて角から此處迄を綴ぢて置けば、衿がしつかりと肩にかゝつて暖うございます。私は見聞の至つて狹い方ですから、もしどなたかい御工夫があつたら、承りたいものだと思つて居ります。

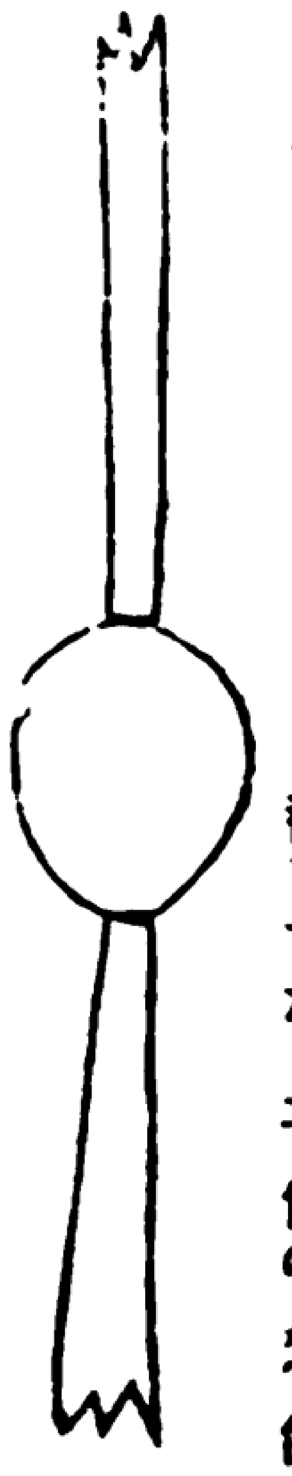


母の工夫した玩具（四）

紙人形

忙しい事をして居る時、「お母様、姉様を拵へて下さい。」と云つて紙だの、お箸だの綿だのを子供が私の前に並べます。拵へてやる閑はなし、拵へてやらないのも可哀さうです。そんな時、私はこんな姉様をこしらへてやります。

あたりまへの「ぼうさん」を作るやうに綿をまるめて、それを紙で巻く



様に包んで、両方を糸で結びますと、こんな格好になります。

この上の方の紙をおさげのかはりにして、糸の處に、小切れを結んでリボンにします。下の方の紙を首にして千代紙の着物をきせます。大人が見ると、頗る滑稽ですが、子供の想像力は、此の姉様をも立派なお嬢様にするのに充分です。

（大村嘉代子）

新刊紹介

□若き日のために

曩きに「夕ばえ」の歌集を公にした野口楠子夫人の其の後の歌と、三吹の雅名に隠れた法科大學出身の秀才にて、今は南滿鐵道會社に露國事情の研究者として知られたる岡上氏の翻譯に成る物語と、女流畫家として既に世に定評ある栗原玉葉女史の描いた挿繪との三つが綾をなして、趣味豊かに一巻を為して居ります。洗錬された感情から溢れ出た、野口夫人の歌は、さや〱とした緑の玉の響きを聞くやうの心地よさがあります。物語は勇敢なもの、無邪氣なもの、數奇な運命を描いて涙を絞らすもの、考へさせるもの、面白いものなど、何れも傑作中から撰びに撰んだものを、雅趣ある筆で美しく描いて、讀む人を吸ひ込んで終ひます。諸所に挿んだ玉葉女史の色あざやかな繪が、寡合のオーケストラのやうに、無聲の音樂を奏して居ます。近頃好ましい出版物の一つであります。（定價壹圓卅錢東京京橋區尾張町敬醒社）

□ローマ字少年（創刊號）

兒童に日本のローマ字の親しみをつける爲めに、面白い材料と、挿繪とを澤山入れて編輯した雜誌で、これから毎月一回發行されます。（本郷區駒込林町十一、日本のローマ字社發行一部十錢送料五厘）

□ロビンソンクルーソー

何時讀んでも面白い英國の名著ロビンソンクルーソーから抜萃してローマ字ひろめ會式のローマ字に書かれたもので、アルハベットの讀める少年少女諸君には、どなたにでも讀めます。（東京丸の内ローマ字ひろめ會定價貳拾錢）

お化粧問答

問　年始の廻禮に一日外出して居る時なぞは、化粧道具入にはどんなものを入れて参るが宜しうございますか。

（小石川　[illegible]子）

答　先づお化粧直しとして天下一品の稱あるクラブ紙白粉一冊と、お化粧を引立てるクラブ粉白粉一包と、外に一番よくきくアレ止め兼用のお化粧下クラブ美身クリームの小瓶を御携帶なされば、御外出先でも直にお化粧直しが出來てお化粧の崩れる御心配はございません。尚又羽二重の袋入になつて居るクラブ打粉白粉はお顔直しに至極重寶でございます。

問　洋風のお化粧法と云ふ事が、近頃新聞や雜誌に度々見えますが、どんなお化粧法ですか。お教へを

（麹町　久子）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

頭腦を使ふ人の爲めに

松宮信子

□スープ　スープは頭腦の疲れた時の興奮劑になります。牛の脛の肉一斤（凡そ三十錢）を、四五切れに切り、網で燒くか、又はバタの滲み込んで居るフライ鍋でやき、水を五合位入れ、中火で煮立て黑い泡を掬ひ取つて、味をよくする爲に玉葱か人參を少し入れてなほ中火で、二時間位煮て布巾で漉しますと、透明なよいスープが出來ます。之れを鹽で味をつけ、中にパンの切れ端をあられに切りバタでこんがりいため、スープを皿に盛つて出す時十か十二ばら〳〵と入れて、溫い中に出す

□鯛南蕃　小鯛を串にさし、白燒きにし少し深い小さい鍋に鰹節又は味の素で出汁をつくり、葱を四つに裂き、一寸位に切つて入れ、鯛がかぶる位清汁を入れ、火鉢にかけ、煮立ちましたら、鹽と醬油で味をつけ、ちりれんげを添えて出します。よせ鍋のやうに煮ながら食べると結構で、疲れた折などは大層よいものです。なほ好みによつては、清汁の中に、橙の酢を絞り込めば、なほようございます。

□半熟の玉子　玉子を水から入れて煮たつたらば直ぐ火を消し五分間位その儘にして置いて取り出すと、丁度よい半熟が出來ます。之れに玉菜か玉葱、蕪ならばゆかき、ほうれん草ならば茹でてかろく絞つて、バタでいため、鹽で味をつけ、皿に盛つて、その上に半熟の玉子を割つて匕でとると奇麗でもあり頭腦の疲れを癒すのにようございます。ほうれん草の赤い處は、燐が澤山あつて殊に頭腦の爲めにようございますから、決して捨てないやうにするがようございます。

□ビフテキ　一人前十五錢位の牛を切身にすると、四分位の厚さになります。これを瓶の腹で叩き、鹽と胡椒をふりかけ、フライ鍋にバタを溶かし、強火でやき、二三十遍位、裏返し、抑え付けながら、燒くと、中が赤くて火が透るやうに燒けます。これに馬鈴薯、人參、玉葱を細かく切つてバタでいため、鹽、胡椒で味をつけたものを添えソースと共に出します。ソースは肉を燒く際、滲んで出るのに、少しソースを入れ、鹽を加へてかけて、出してもようございます

□屑パンの菓子　食パンの殘つたのをあられに切つて、フライ鍋にバタをとかしていりつけ、全體にバタが滲み渡り少し狐色になつた時、皿に盛り一方の鍋に牛乳を沸かして砂糖を加へて、玉子の黄味を適宜に入れて火にかけ、少しとろりとなつたらば下ろして、適宜にパンにかけて出します。これにレモン等の香料を少し加へれば、更らにようございます

□バタを多くする法　此の頃のやうにバタの高い時にはこういふ經濟法があります。バタ一斤につき、牛乳一合混ぜるのですが、その方法は先づバタを文火にかけて溶け切らぬうち、少し宛牛乳を足して練りつけます。適宜の固さになつた時下ろします。もし煮立てれば、ぼろ〳〵になつて役に立たなくなりますからその積りでしなければなりませぬ。此の頃のやうな寒さには、とかくバタが氷つて堅くなり勝ちですが、こうしたバタはふかした薩摩芋位の軟らかさでパンに付けようございます。

□シャムの經濟法　シャムをその儘使つては、高價につきますから、これにバタを少し混ぜて、パンに塗ると、味もよくなり、經濟にもつきます。

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

答　洋風化粧と申しますと、つまり練白粉を使はぬお化粧法なので、先づクラブ洗粉で襟から顏をよく洗ひ、一番よくきくアレ止め兼用の美身料クラブ美身クリームを襟から顏へかけ指先でよく擦込み、乾いた柔かなタオルで夫れを拭取つた後、最新式の美粧用粉白粉として近來上流社會に非常な好評を博して居りまするクラブタルカン、（又たはクラブ粉白粉）をポットで襟から順に顏へと押加減に二重に刷付け、お顏にホンノリと櫻色の健康色を出すクラブ頬紅（又たはクラブ肉色粉白粉）を目の下から頬へかけて薄く刷付けますと高尙で而かも淸新な美しい洋風化粧が出來上ります。クラブタルカンは最新佛國式の美粧用粉白粉で他に類のない逸品でございますので、彼の有名な「お松茶屋」の主人公メーカー夫人の加きも、かゝる進歩した化粧品の日本にある事を驚嘆され、流石に日本名物の名に背かないといふので、日々クラブ化粧品のみを愛用されて居ります。

十三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

青い花の國

(一)

幾美子

皆様は日の出を御らんになつた事が御ありでせう。あの御太陽様ををがむ時どんな氣持がなさいますか。そしてあの御太陽様がかくれる時や、すつかり西に沈むだあと、黒い空にキラ〳〵と輝き渡るあの數へきれない星を御らんになる時、どんな氣持がなさいますか。

私はこれから名前を聞いてさへ、身顫が出るといふ程に嫌はれて居た鈴山といふお國が、どうして美しい可愛らしてお國になつたかを御話いたしませう

此國は日本よりずつと小さいお國でした。そして日本の人達のやうに、皆が仲好くして居ませんでした。第一大事な王様が意地が惡くて、御自分の氣に召さない者はどんなにゑらい人でも、學者でも、皆な殺して了ひました。

それですから誰でも「王様」といふ呼び聲を聞いてさへ青ざめる程でした。

神様はこの王様をどうなさいましたらうか。それは丁度王様の御子様が御産れになる五六週間前の事でした。狩獵に行つてる最中に何者かに殺されて了つたのでした。お后さまは大さう御歎きになりました。そして御子様を御産みになると五六時間も經つたか經たない中に、美しい眼を閉ぢて現世を御去りになりました。けれど御かくれになる朝早く、不斷から大さう尊敬して居られた先生を呼びに御やりになりました。此の先生といふは世界中で一番年寄つた賢い人といふ評判でした。

「あの先生の體はなんて大きいのでせう。まるで怪物のやうぢやありませんか。」

「本當にさうですね、そしてまあ、あの眼の大きいことつたら。」

「してあの深い海の水のやうに碧い眼の中には、どんな智惠がひそむで居ることでせう。」

「だけれど私、あの先生に大股に歩いて來られると、何んだか叱られるやうな氣がして、嫌ぢやないのですけれども、側へ行つて御話する事なんかいやですね。」

とかうして皆は此の先生を尊

十四

敬しては居ましたけれども、大そう恐れて居ました。何んといふ名ですか、誰一人知つてませんでしたので、皆仙人先生々々々々と呼んでゐました。

さて、お后さまは大急ぎで飛むで來た仙人先生を見て、側に寢てゐた赤ン坊を指さして、

「此子は此國の王様になるやうに産れて來ましたのでムいますけれども、先生でなければ他に誰一人此の子の世話をしてイくやうな人はございません」

仙人先生は赤ン坊をぢつと見て、

「なーる程い〻御子ぢや、御手てもあんよも大きくつて、まるで桃太郎さん見たやうに丈夫相だ。これはキット立派な王様になるに違ひない。お〻どれ〳〵抱つてしやう。」

「どうぞ此子を早くあの高い山の上のお城にお連れ下さい、此の御殿に置いたのでは惡い

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ことばかり覺えるに違ひありませんから。して王様になつても大丈夫な時分になりましたら御かへし下さいますやう。私はもうあの御太陽様が雲のうしろにかくれる時分には神様に召されてまゐりますから。どうぞ王様が知つて居なければならない事を皆な敎へてやつて下さいますやう。」

「あゝよし〳〵、心配なんかしないがよい、安心して召されて行きなさい。わしがすつかりうけあつた。」

と云つたかと思ふ中に、仙人はどん〳〵と例の大股で王子を抱いたまゝ出て行きました。

王子の名は國彥王と申しました。「おゝ御いとしい若樣よ」と仙人は心の中に云ひながら、自分の外套ですつかり包むで、喧嘩好きな人達の澤山居る町々を幾つも通り越して、險しい山道に差しかゝりました。

成功の內助者
藤岡工學博士夫人
―奇智に富んだ其の逸話―

M、O、生

▲院線京濱電車で六郷川の鐵橋を西へ渡ると、右手に米國式の白堊の三層樓の建物が現れます。その會社は東京電氣株式會社であります。會社の門前の廣庭に聳えて居る洋裝姿の銅像は工學博士社長藤岡市助氏であります。隆々たる社運の發展は矗々たる煙突の煙と、増築の槌の音とに依つても窺はれます。藤岡市助氏はこの會社の創立者であり、苦心慘憺たる經營の荒海を首尾よく漕ぎ拔けて、成功の港に錨を下ろして今日の盛大を見る事が出來たのであります。この間の長い年月の間よく市助氏を內助して會社を今日あらしめた方は實に夫人千勢子氏であります。

▲夫人は明治元年德川旗本の福田家に長女に生れられたので、幼年の頃から資性が活潑で、どちらかと云へば男性的氣分に富み、女の子のする遊び事より男の子の遊びを好く位でありました。長ずるに及んでも負けじ魂が強く、義俠心に富んで居られました。それに就て玆に面白い逸話があります。

藤岡千勢子夫人

▲丁度夫人が花恥かしい十五の年、福田家に或晩一人の強盜が這入りました。強盜に眼を醒まされた君は、健氣にも強盜の案內をして土藏へ導き入れ、強盜が一少女として油斷をして物品を盜る間に、土藏の戶を閉めて鍵を下ろしてしまつたのであります。女性の十五と云へば盜賊の話を聞いたゞけで、顫へ上がつてしまひますのに、この奇智を用ひて強盜を捕へた事は高い噂を生みました。

右の噂を聞いた藤岡家が、君の氣性を見込んで見合をする事も省いて花嫁に迎へ入れたのであります。

▲麻布東町の邸宅には、年中行事の一として新年にはお庭を開放して、消防の出初式を行はれます。又氷川神社の夏祭にはお神輿を庭に迎へて、付添の人々へバケツに砂糖水を作つて分ちいたはり、又兵隊が演習の歸りに一寸々立寄つて電話を借りに來る時などは、兵士にサイダーやシトロンを御馳走して、國家に盡す勞を慰められます。朝夕召し使ふ女中なども嫁に行くまでは他に移るやうな事はなく、よく夫人の德になずんで働き、嫁に行くにしても女中は自分の兄弟や親戚の者を代りに奉公に出させて、夫人に不便を感じさせるやうな事はないと云ふ事であります。

▲夫人の趣味は、常盤津、長唄、琴、活花、盆景、茶道から謡曲、俳句に至るまで至らざるなき有様であります。その近吟に

濡れ色も赤き雨の紅葉かな

時雨るゝや盆栽に浮世を隔ての間

雨の日の膝に親しむ火鉢かな

などがあります。

夫人の長男圭助氏は米國に學んで、米國工學士の學位を得、現に東京電氣株式會社に於て技術方面特にメートル製造に於て主任の地位を占めて居られます。氏も亦溫厚篤實の一貴公子であられます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（三）

渡邊たみ子

それでも物に感じ易い十四五の頃になりますと、今まで忘れるともなしに忘れて居た貴方の面影が、私の胸に甦つたやうに活きて來たのです。たとへば消えかゝる雪の下から若草の芽が萠え初めるやうに。又枯れたとばかり見えて居た梅の梢に、春が來ると思ひがけもなくふつくらと蕾があらはれた時のやうに。

二人でまゝごとなどして遊んで居る夢が、ふつと破れた夜半などは、亡い人をでも思ふやうに悲しく精ちやんを思ふのでした。貴方を思ひ出すごとに、ありし昔がなつかしく、生れた土地が戀しくてたまらないので御座いました。

貴方と御別れしてから、北海道にも行き九州にも住んで、父が隱居をして本當の故鄕の古い家に落ち着くやうになりましてから、私一人だけが、東京に勤めて居る兄の家に世話になつて居た時の事で御座います。

私はいつも四方山に圍まれた水の清い、森の多い、美しい小鳥の澤山飛んで居るあの田舍の小都會を、天國でもあるかのやうに思ひ浮べては淚ぐましいやうな氣分に充たされるのでした。そして其所に住んで居る精ちやんは翼の生えた天使のやうに思はれるので御座いました。

もう／＼到底此の世で精ちやんに御目にかゝる事は出來ないのだと諦めて見る事もあり、何處かで屹と何時か逢へるやうな氣がしたり、しづ心なく花の散るらんとでも云ひたいやうな春の暮れなどはたゞ恍惚と精ちやんの事を考へて居るものでした。

でも可笑しいぢや御座いませんか、おさげの髮が、やがて地にも届きさうな十五六の私の胸を占領して居る精ちやんと云ふものは、御別れした當時の九才位の精ちやんなので御座いますものね。女學校に通ふ途で、制服姿の可愛らしい八九才の坊ちやんを見て

「おや、精ちやんではないか知ら」

と思つた事も時々あつたものでした。馬鹿ですわねえ、私が年をとつて行くやうに、精ちやんだつて大きくなつていらつしやるものを。

それがまあ如何でせう。

十七の秋の或る日の事、時雨めいた小雨が朝から降つて、何處からとなく木犀の香などの漂ふやうに匂ふて來る日曜の午後を、私は一人室に閉ぢ籠つて、綺麗な友仙の小布を一ぱい擴げて、細工物して居りました。たしか羽子板につける押繪――あの靜御前の舞姿――をして居た時でした。女中の竹が名刺を持つて參りまして

「旦那樣も奥樣も御留守で御座いますと申し上げたので御座いますけれど……」

私は小布から眼も放さず、押繪の手を動かしながら

「知らない方なら例の通り、よくお斷りを申し上げて、今一度いらして頂くやうに願つたらいゝぢやないの。」

「さう申し上げましたんで御座いますけれど、それぢや外に誰方もお出でなさらないのかと仰言いますから、旦那樣のお妹樣がいらつしやいますと申し上げました。」

「お多辨りねえ、竹は」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

顔をしかめながら、ひよいと名刺を見ると

「香村　精二」

私は飛び上がるほど吃驚しました。

「お通し申してお呉れ、早く、早く、」

竹は呆れた顔して

「あの此處へで御座いますか」。

「えゝ、精ちやんだもの、構やしないわ」

竹は一寸妙な顔しながら引き返して行きました。

私は洗ひ髪を新藁で結んだまゝの、つくろひもせぬ姿で、散らかつた小布を片づけて居ますと、

「御孃様、御客様を」

襖を開けた竹の後に、ぬつと立つて居る人の姿！

「あ、」

思はずも聲を立てずには居られませんでした。濃い眉、逞しい肩、胸にSの金文字鮮かな制服の青年を見出した刹那の輕い驚き。全く私は、御挨拶申上げる言葉も頓には出なかつたのです。そして直に心の中には、無邪氣に不用意に此の居間へ御通し申した事の心無さを悔いたので御座いました。

あゝ精さん、此處まで書いて私は、思はずあゝと云ふ感歎詞が、ひとりでに洩れて來るのを制める事が出來ません。

あれほどなつかしがつて居た精ちやんが、今忽然として私の目の前に現はれたのに、

「まあ精ちやん、逢ひたかつたわ」

と云ふ一言が何故云はれないのでせう。唇を衝いて洩れやうとする自然の言葉を、云ふなと押へるものは何で御座いませう。

「貴女が園ちやんでしたか」

お聲をかけられて、

「えゝ」

と頷くと

「大きくなりましたなあ。」

と鐵ぶちの眼鏡ごしにしげ／＼と顔を御覧になる貴方が昔の精ちやんと同じ人間でいらつしやると云ふ事は不思議でたまらないやうな氣が致しました。

私の胸に活きて居る其人は、林檎のやうな赤い顔のくり／＼と肥つた、圓い眼の、笑へば深い大きな笑凹が左の頰べたに刻まれる恰度幼年畫報の繪にあるやうな坊ちやんですもの。

「恰度小公子のセドリック見たやうなお子さんよ、」斯う云つて貴方を知らない嫂に紹介して居る位なのですもの。

いくら私が馬鹿であつても、まさか十二年を經た今日お別れした當時のまゝでお出でなさる筈だとは決して思つて居やしませんのですけれど。かうした心持はどう云ひ表はしたらいゝでせう、理屈ではわからないのですから筆では書けない筈ですわね。

兎にも角にも其の場の心持を、手つ取り早く云へば、

「女同志であつたらばなア」

といふので御座いました。

「男女七才にして」と云ふ金言を遵奉して居る程の堅苦しい家庭ではなし、どちらかと云へば明るい、晴れやかな、よい意味で開放された家庭と云つた方がふさはしい兄夫婦の許に居ながら、矢張り私は舊式の箱入娘見たやうな意氣地のない少女だつたので御座いませう。

落毛を集めて

▲昨年十月頃の本誌の社説に「落毛を捨るな」と題して、朝な／＼櫛にかゝる落毛をも、心して集めて置けば、少なからぬ慈善の出来る由を數に現はして掲げますと、早速それを實行して下すつたのは、常磐松女學校長三角錫子女史でした。▲女史は教へ子にも有志の者にはこれを集めて學校に持つてくるやうにと申し渡されたさうです。すると最近女史からかういふたよりがありました。「髮の毛は昨年末六百四匁集まりました。みどり會といふ名の下に貯金します」と。▲女史を訪れてこの話を承ると「十月から十二月迄凡そ四十名の女生徒が集めたものださうです。千人の會員があれば、月二十何圓かの落毛の代が集まりますから、この金子を以て教師を雇ひ、女中の夜學を開かうかと思ひます」との事でした。

十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□日英兩元首御交歡　本年一日新年に際して、英國皇帝陛下より、我が　陛下に對し、開戰第五回の新春を祝禱せらるゝと同時に、我が　陛下をば特に英國の大元帥と尊稱せらるべき旨の御親電がありました。右に對し我が　陛下よりも英國皇帝陛下を日本の元帥とせらるべき旨の御返電がありました。我が皇室に於ては、外國皇室との間に元帥號其の他の御交歡若くは受授は先例なき事であつて、露獨の關係甚だ憂惧すべき今日、日英同盟關係の一層鞏固を必要とするに當り、此の御交歡は兩國民の切に喜ぶ處であります。

□東宮御成年式　皇太子裕仁親王殿下には、愈明春四月を以て滿十八歲の御齡を重ねさせらるゝにより、皇室令の御規定に基き、盛大なる御成年式を御擧行相成る事に決し、既に其筋にて御儀式に關する諸般の事項を調査中でありますさ。御成年式後は朝鮮、滿洲、臺灣へも行啓、なほ滿二十歲後の或る時期に於て、海外に御洋行の御企てがあるさ洩れ承ります。なほ十九日には軍艦に召されて伊豆大島に御渡航、艦上に御一泊の上、御歸還の筈にて島民は狂喜して　この光榮を待ち望んで居ります。

□澄宮殿下御避寒　十五日葉山御用邸に御避寒遊ばされました。

□李王世子京城御着　十日東京驛御出發の李王世子殿下には十三日京城御着、多數の日鮮官民の歡迎を受けさせられ、德壽宮に着せられました。李太王、李王、同妃さ共に、久方振りの御對顔にシャンペン酒の杯を擧げて互に御健康を祝せられました。

□久邇宮家の慶事　豐橋御在勤の第十五師團長陸軍中將久邇宮邦彥王殿下第一王子朝融王殿下には、今回伯爵酒井忠興氏二女菊子姬さの婚約成りました。王殿下は御年十八歲にて、目下學習院中等科第四學年生さして御在學中、成績優等にして御體質も亦頗る御壯健、將來は海軍に入らせらるゝ趣です。菊子姬は御年十六學習院中等科二年にして、成績優良才媛の譽れ高き方であります。

◉英首相の演說　英國首相ロイドジョージ氏は、目下ウエストミンスターに會合して、英國に於ける「人の問題」に就き討議中なる勞働組合代表者大會に臨み、英國政府を代表して、戰爭の目的を說き、「正義の平和、永久の平和」の爲めにのみ、平和を歡迎すべしと陳述されました。

佛國內閣議長は全佛國民を代表して英首相の堂々たる演說に對し直ちに祝電を發しました。

□講和談判破裂　ブレスト・リトウスクに於ける露獨講和談判は露國の提出せる「獨逸が占領せる地域より、住民が其所屬を決する爲になす一般投票を行ふ前に、其軍隊を撤退すべき事」に關し、不調を來し、今や破裂に瀕せるものゝ由です。右談判の不調は獨逸に於て失望を以て迎へられ、露獨單獨講和に對する好機會を逸し、再び聯合國の勢力を露國に加ふるに至るであらうと案じられて居ります。なほ獨逸は非常に食糧の缺乏を來し、犬さへ數少くなつたと申します。

◉露國は戰爭繼續　露獨講和談判は愈よ破裂し、過激派政府は各政黨と妥協し、憲法會議の名を以て、對獨戰爭繼續を宣言すると共に、十五歲から五十歲迄の男子を召集しました。この宣言を得て、露國民は寧ろ歡喜しました。

◉浦鹽に軍艦派遣　海軍省は十二日夜に入つて、浦鹽の邦人保護の爲軍艦を派遣しました。

◉高齡華族に恩賜　十一日七十歲以上の華族に對し夫々御紋附銀杯並に御酒肴料各一封を賜りました。九十歲以上は日置忠氏、平佐藤雨氏の二名、八十歲以上は德大寺實則公、關義臣男、森村市左衛門男の三名、七十歲以上は西園寺侯以下十三名であります。

◉栃內次官の奇禍　十二日夜九時五十五分海軍次官栃內中將が、海軍會議を終へ、人力車にて歸邸の途中、虎の門附近に差蒐りし際、赤坂溜池方面より疾驅し來れる自動車に衝突し、中將は顏面七ヶ所に重輕傷を負はれました。中將は最寄りの岩島外科醫院に入院治療中ですが、經過は良好の由です。たゞ運轉手は赤坂溜池日本自動車會社雇吉田八十吉(二十)さ云ひ、未だ資格無き者にて、同夜は練習の爲朋輩を乘せて疾驅し居たのであります。

◉久原氏の寄附　帝國大學附屬病院の一隅にて、眞鍋醫學士主任となりて研究中の物理的療法は、昨今非常の好成績を收めつゝありますが、未だ病室の設備なく、患者は吊籠に乘つて日々通ひ來れる有樣に同情し、久原氏は金五萬圓を投じて、二十の寢臺を容るゝに足る病室を建築する事となりました。

◉スチンソン孃の快翔　日本來朝により親しみある女流飛行家スチンソン孃は、この程サンデーゴー市から桑港迄一氣九時間十分に六百十哩を翔破し、記錄破りの大飛行を美事終りました。

◉柳川春葉氏逝く　故尾崎紅葉門下に、風葉、鏡花、秋聲の三氏と共に四天王の譽れ高く、近來は新聞小說界の花形たりし柳川春葉氏は、九日急性肺炎にて逝去しました。享年四十二、牛込北町の家には薩子夫人(三五)令孃千枝子(四才)があります。葬儀は十二日芝增上寺に於て行はれました。

◉大相撲初まる　國技館の燒失により、本年は九段社頭に天幕張りの相撲場を設け、愈よ十日初日を打ち出し、日々滿都の好角家の胸を躍らせて居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉婦人社交團の名刺交換會　十日午後一時から九段富士見軒で開催されました。同會は、今年の當番幹事落尾夫人、鳩山女史等の幹旋で、六十五名の社交夫人は歡を盡して四時散會しました、

◉細民子女と中等教育　板垣伯夫人絹子たん會長とせる大日本婦人慈善會の一事業として、來四月から麻布廣尾町に十五六歲以上の細民の子女に中等教育を施すべき學校を開くこと〻なりました、校舍は昨年中既に出來上つて居り、校長は下田歌子女史と決定しました。同校は月謝はもとより學用品一切を支給する由です。

個人消息

▲藤井須賀子　海軍大將藤井較一氏令孃須賀子君（二一）は今回醫學博士佐々木政吉氏夫妻の媒約で、順天堂病院副院長佐藤佐氏令息元氏（二九）と婚約成り、廿日新郎元氏邸にて婚儀を擧ぐる由。

▲中村玉代子　十四日茅野蕭栖氏と茅野氏令兄宅にて婚儀を擧げらる。

▲藤井きよ子　目下米國に留學中の東京女子高等師範學校教授藤井利譽氏夫人きよ子女史は十二日逝去せられました。

編輯室より

▲九段大相撲の天幕が、此處から眞南に見えます。一日この室に訪れた某夫人は、この天幕をながめながら、嘗て板垣伯から親しく聞いた事を思ひ出でられて、別項「伯と相撲の棧敷」を語られました。稀れなる賢婦人の俤が見えて床しい物語ではございませぬか。▲各地の大雪や雪崩の報が傳つて參ります。皆樣の中に或は被害を蒙つた方はないかとお案じ申します。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報

（每週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢
△外國一年分金參圓

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行
印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

西洋料理講習會

時日　自二月一日至四月五日　每週金曜日一回　自午前九時十五分至正午十二時

デナー（晚餐）調理法—十回完了

スープ二種、肉及野菜數種、魚及鳥類、サラダ、デザート、紅茶、コヒー等每週順を追うて講習し、最終日には實習せし品目を悉く調理して、一つの晚餐會を開く。每回調理法と共に、西洋食禮法等をも敎授す。本會にては講習生各自實習することを得る便利なる設備あり。

申込期日　一月廿九日迄

講習費及實費　金拾圓　初日御拂込みありたし

神田北神保町十四、電本五九八
東京基督敎女子青年會

齒科診察

府下千駄ケ谷町五百六十三番地
齒科醫學士　大久保透

シンガー裁縫院　生徒募集

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修　●每月五日迄入學

十九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附內）
電話番町 六二番 五一六番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黒天印

赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戶ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮內省御用達

東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 **甲斐產商店**
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者に
して英語初歩より學ばんとする者にも懇切に
教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組
あり月謝金二圓（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語專門私立 **櫻井女塾**

本郷區彌生町三番地（電話小石川二六九一番）

耳鼻咽喉科專門

大野醫院

（入院隨時）

院長 耳鼻咽喉科 **大野喜伊次**

東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ

院長 **女醫 吉岡彌生**

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 三三五七

東京至誠病院

家庭衞生講習會

一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを敎授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自每月十六日至翌月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

產科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代

東京府內藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電 京 二二二三一番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人之友社の三大雑誌

「婦人之友」
毎月一回 一日發行
主幹 羽仁もと子
一冊金二十錢 郵税壹錢五厘

「新少女」
毎月一回 一日發行
編輯主任 河井醉茗
一冊金十二錢 郵税一錢

「子供之友」
毎月一回 一日發行
主幹 羽仁もと子
一冊金十二錢 郵税五厘

東京雑司ヶ谷 **婦人之友社** 電話番町三六九八 振替東京一一六〇〇

診察時間 自午後一時 至同九時
細谷ひで子 **齒科醫院**
四谷區麹町十一丁目十二番地
細谷ひで子

常食に代用する
植物ミルク 六回分 拾貳錢 三拾回分 五拾錢
婦人週報社取次

弊店の特色
御召 織式 縞染
△古手物モ新規同様ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候
中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料 御園白粉

みそのおしろい

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以てし冗費を省き包装を節りて實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乗りよく伸びよく斑點を生ぜず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

- 御園白粉
- （水白粉）御園の月
- （白粉）御園の花
- （白粉）御園撫子
- 御園紙白粉
- （香水）御園四季の花
- （化粧水）御園の露
- （化粧用白粉下）御園の蕾
- （化粧料）御園クレーム
- 御園香精
- （化粧香水）御園の橘
- 御園香油
- 御園齒磨
- （化粧料）御園ルチゲン

本舗　伊東胡蝶園　發賣元　丸見屋商店

東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社